

農業支援システム「簡易記録ツール」

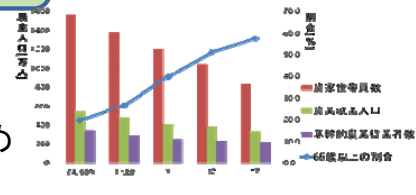
産学・地域連携PBL さいたま市・珠洲市チーム「農業ですよ班」

mf15031 齋藤 瑛介 bq13024 北村 隆bv12101 吉村 和馬 bq13067 星 七海 bq13056 富沢 理沙

1.背景・目的

農家の減少, 高齢化

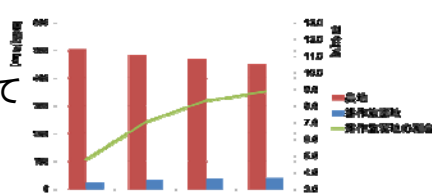
- 年々農業人口が減少
- 若い世代が入らないため高齢化や跡取りの問題



耕作放棄農地問題
農地有効活用

作付耕作地の減少

- 高齢化に伴い農地として使われていない土地が年々増加



農家高齢化の問題
ノウハウの収集

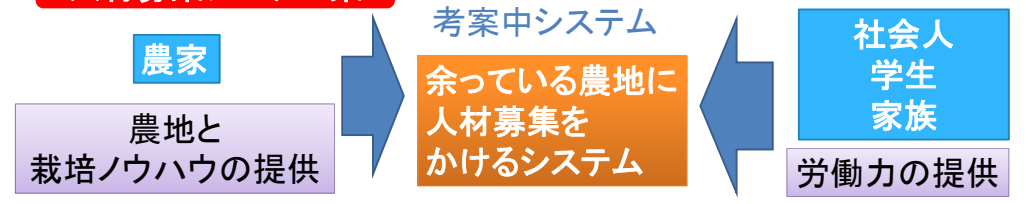
2.現地調査

珠洲市訪問

場所: 石川県珠洲市
期間: 11月27~29日
内容: ミニシンポジウム
畑の視察

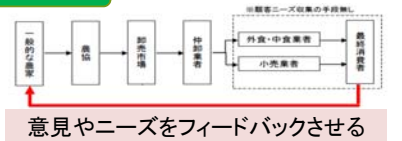


人材募集システム案



消費者の意見をフィードバックする方法について

- 小売店と協力をして統計データをとる
- アンケートにつながるQRコードをつける



栽培データとノウハウの蓄積ツール案

作業工程管理表の作成

- To Doリスト
- 出荷管理
- 他にも記録したいデータを収集
- メモの保存
- ⇒クラウド化より共有可能

情報収集方法

- チェックシート
- マークシート方式
- (黒丸) 塗る
- ☑ チェックマーク
- 農地での使用に耐えうる子機を使用

農業関係者さんの意見

- 人材募集システム案について
農家と働き手の間に人が介在しないといけない
- 消費者の意見をフィードバックする方法について
QRコードは利用されないのではないかと電話番号やメールアドレスで十分
- 栽培データとノウハウの蓄積ツール案について
子機はいらない, 買わない
文字で入力するのは大変そう

現地調査まとめ

- 記録の **手間** をなくす
- データを **見やすく** する
- 2つに焦点を置いてシステムを考案する



3.システム概要

⇒写真で一目でわかりやすい記録ツール

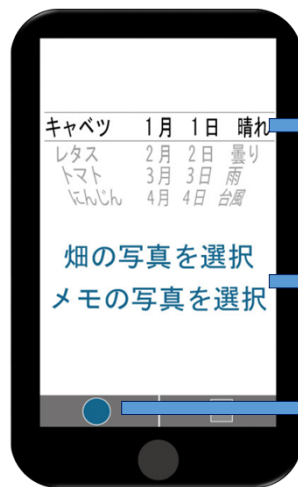
農作業記録ツールの提案

- ターゲット
➢家庭菜園・小規模の農家
- 記録項目
➢日付
➢写真
➢メモ(作業工程など)
➢天候・気温・警報



4.システム詳細案

入力方法



- 栽培野菜
- 日付
- 天気(警報・台風の選択可能)を選択して入力

畑の写真を選択
メモの写真を選択

スマートフォンにて撮影した写真・メモを選択して入力

選択中のタブ

入力項目をシンプルにすることで **手間** をなくす

表示画面



栽培野菜の表示

- 日付
- 天気(警報・台風なども含む)
- 気温

の表示

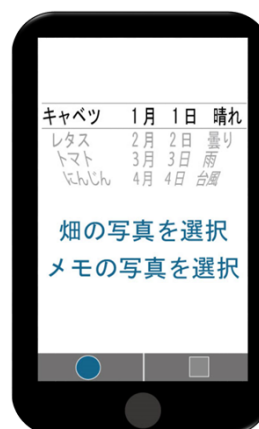
畑とメモの写真を表示

確認したい内容が **一目** でわかるように表示

選択中のタブ

接続の流れ

入力画面



農作業記録内容の整理方法



スマートフォン一つで簡単に見やすい農作業記録ができる

システムの利点

- メモ機能
手書きで書いたものがメモになるので汎用性が高い
- ユーザー登録
ユーザ登録をなくすことで手間なく利用できる
- データの整理機能
入力画面での入力のみで自動的に整理

5.今後の展開

- プロトタイプ
さらなる機能の追加をおこなう(共有機能など)
PCでも見れるようにすることで機能を高める
- 評価
実際に農家の方々に使っていただき使いやすさをさらに高める